長崎大学病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2022年 9月 27日 (火) 16:00~17:30
場所	多目的研修室
出席委員名	永田委員長、尾長谷委員、河野委員、田中委員、鮎瀬委員、吉村委員、黒田委員、永岡委員、今井委員、 田頭委員、上島委員、大山委員、宮﨑委員

^{*} 審議対象治験に関与する委員は審議及び採決には参加していない

審議事項:新規申請

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要	審議結果
1	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス(ATTR CM)患者を対象とした2用量のNNC6019-0001の有効性及び安全性の検討	治験実施の妥当性について審議	修正の上 で承認
2	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による第I相試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上 で承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験を 実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
3		肺癌患者を対象としたLY3009806(一般名:Ramucirumab)の 第Ⅰb/第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
4		AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
5	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
6	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
7	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験を 実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
8	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
9	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験(LIMMITLESS試験)	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
10	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
11	小野薬品工業株式会社	未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとcabozantinibの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
12	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
13	武田薬品工業株式会社	Niraparib-2001の第Ⅱ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
14	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
15	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
16	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
17	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

		·			
	治験依頼者名又は自ら治験を 実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
18	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
19	富士フイルム富山化学株式 会社	市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第III相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
20	株式会社ミノファーゲン製 薬	ATL患者を対象としたBSC-1第Ⅱ相臨床試験の継続試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
21	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
22	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
23	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
24	IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
25	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
26	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
27	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験を 実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
28	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
30	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
31	アストラゼネカ株式会社	 びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験 		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
32	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
33	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
35	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象と した周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比 較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
36	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎を対象とした amiselimodの臨床第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験を 実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
38	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) を有する患者を対象としたアニフロルマブ皮下投与の第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
39	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592)の第Ⅱ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
40	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
42	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
43	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群(pSS)成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
44		特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
45	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対 象としたR05072759の第Ⅲ相試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
47		特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	実施状況報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
48	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験を 実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
49	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
50	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
51	住友ファーマ株式会社	住友ファーマ株式会社の依頼による急性白血病を対象とした DSP-5336の第1/2相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52		B型肝炎ウイルスおよびD型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的としたJNJ-73763989の有効性、安全性、薬物動態を検討する第2相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
53	株式会社セルシード	株式会社セルシードの依頼によるステロイド投与リスク群の 表在性食道癌患者を対象としたCLS2702C/Dの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
54	セルアクシア株式会社	セルアクシア株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者 を対象としたCA-702の第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
	移植・消化器外科 助教 小林和真	4型進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての 全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第 Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
58	移植・消化器外科 助教 小林慎一朗	MAGE A4陽性かつHLA-A*02:01陽性の切除不能進行・再発を有する固形がん患者を対象にMU-MA402Cの安全性及び忍容性を検討することを目的とした多施設共同第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項:重篤な有害事象報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
59	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
60		治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
61	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
62	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
63		治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	第三報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
64	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間へモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ)の第III相試験	第三報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
65	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
66	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	第五報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
68	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
69	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	第三報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
70	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項:重篤な有害事象報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
71	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第I相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
73	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
73	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
73	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
73	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
73	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
74	小野薬品工業株式会社	尿路上皮がんを対象としたONO-4538の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
74	小野薬品工業株式会社	尿路上皮がんを対象としたONO-4538の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
74	小野薬品工業株式会社	尿路上皮がんを対象としたONO-4538の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
75	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
75	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
75	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
75	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	その他(治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
77	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
78	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
78	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
78	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
78	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
79	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	その他(患者日誌)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
80	アッヴィ合同会社	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作 為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
81	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
82	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
83	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	その他 (予定される治験費用に関す る資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
84	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
84	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
84	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
85	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
85	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
85	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
85	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
86	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
86	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
87	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
87	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
87	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
88	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
88	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
89	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
89	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
89	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
90		MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
90	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	その他(レター類)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
90	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
90	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
92	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
92	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
92		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
93	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
94	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
95	富士フイルム富山化学株式 会社	市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第III相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
96	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
96	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
98	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	加齢黄斑変性症患者を対象としたABP938の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
98	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	加齢黄斑変性症患者を対象としたABP938の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
98	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	加齢黄斑変性症患者を対象としたABP938の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
99	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
99	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
99	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
100	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対 象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
100	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対 象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
101	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
102	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とし たベネトクラクスの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
103	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
103	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	その他(治験使用薬の科学的知見を 記載した文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
104	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
104	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
104	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
104	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	その他(治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
105	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
106	IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
107	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
107	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	その他 (治験使用薬の科学的知見を記載した文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
108	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
108	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
109	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	その他(治験参加カード、治験費用 負担に関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
110	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	その他(治験参加カード、治験費用 負担に関する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
112		ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
113	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
114	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
115	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
116	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
116	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
116	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
116	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
117	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
118		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
119	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
119	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
119	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
119	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
120	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
120	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
121	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
121	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
121	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験	課題名	内容	概要	審議結果
No.	を実施する者の氏名	N/N/C27LI	1 3/11	网络	田田及小口ノト
121	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
121	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
122	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592)の第Ⅱ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
122	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	その他 (健康被害発生時の補償に関 する資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
123	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
123	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	その他(治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
123	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
124	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群 (pSS) 成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
125	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
125	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	その他(治験使用薬の科学的知見を 記載した文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
126	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
126	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
127	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
127	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	分担医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
127	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
127	株式会社ヤクルト本社	株式会社ヤクルト本社の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
128		住友ファーマ株式会社の依頼による急性白血病を対象とした DSP-5336の第1/2相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
128	住友ファーマ株式会社	住友ファーマ株式会社の依頼による急性白血病を対象とした DSP-5336の第1/2相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
128	住友ファーマ株式会社	住友ファーマ株式会社の依頼による急性白血病を対象とした DSP-5336の第1/2相試験	その他(服薬日誌)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
129	セルアクシア株式会社	セルアクシア株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者 を対象としたCA-702の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
129	セルアクシア株式会社	セルアクシア株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者 を対象としたCA-702の第Ⅱ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
129	セルアクシア株式会社	セルアクシア株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者 を対象としたCA-702の第Ⅱ相試験	治験製品概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
130	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
130	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
131	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
132	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
132	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
133	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
133	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
134	移植・消化器外科 教授 江口 晋	生体肝移植における誘導型抑制性T細胞(JB-101)による免疫 寛容誘導能及び安全性を評価する第I/II相臨床試験	その他(治験製品の管理に関する手順書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
135	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験	その他 (モニタリング計画書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
136	血液内科 助教 加藤丈晴	成人T細胞白血病・リンパ腫を対象としたウイルス抗原を標的とする樹状細胞ワクチン療法 多施設共同非盲検無作為化比較試験(第II相試験)	責任医師に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
136		成人T細胞白血病・リンパ腫を対象としたウイルス抗原を標的とする樹状細胞ワクチン療法 多施設共同非盲検無作為化比較試験 (第 II 相試験)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
136		成人T細胞白血病・リンパ腫を対象としたウイルス抗原を標的とする樹状細胞ワクチン療法 多施設共同非盲検無作為化比較試験 (第 II 相試験)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
136		成人T細胞白血病・リンパ腫を対象としたウイルス抗原を標的とする樹状細胞ワクチン療法 多施設共同非盲検無作為化比較試験 (第 II 相試験)		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
当日1			その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
137		AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
138		AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
139		AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
140	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
141	アッヴィ合同会社	関節リウマチを対象としたABT-494の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
142	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
143	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
144	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
145	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とし たFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
146	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
147	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
148	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
149	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
150	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
151	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
152	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験(LIMMITLESS試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
153	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験(LIMMITLESS試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
154	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
155	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
156	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
157	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
158	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
159	アッヴィ合同会社	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作 為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
160	アッヴィ合同会社	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作 為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
161	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
162	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
163	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
164		治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
165	アッヴィ合同会社	日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験A Phase 3 Randomized, Multicenter, Double-Blind Study to Evaluate the Safety of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
166	アッヴィ合同会社	日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験A Phase 3 Randomized, Multicenter, Double-Blind Study to Evaluate the Safety of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
167	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
168	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
169	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
170	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
171		MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
172	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
173	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
174	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
175	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
176	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
177	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
178	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
179	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
180	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
181	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
182	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
183	富士フイルム富山化学株式 会社	市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第III相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
184	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
185	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
186	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
187	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
188	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
189	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
190	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
191	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
192	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
193	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
194	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
195	JCRファーマ株式会社	SHOX異常症における低身長に対するJR-401の継続投与試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
196	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
197	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
198	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
199	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
200	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とし たベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
201	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とし たベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
202	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
203	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
204	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
205	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
206	IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
207	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
208	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
209	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
210	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
211	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
212	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
213	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
214	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
215	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120(フチバチニブ)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
216	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
217	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
218	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
219	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
220	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
221		ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
222	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
223	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
224	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
225	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
226	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
227	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
228	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象と した周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比 較		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
229	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
230	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
231		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
232		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
233		免疫不全を有する月齢24ヵ月以下の小児を対象とした MEDI8897の第2相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
234	ファイザー株式会社	ファイザー株式会社の依頼による、全身性エリテマトーデス 患者を対象としたPF-06700841の第2B相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
235	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
236	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
237	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
238	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
239	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
240	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群(pSS)成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
241		特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
242		特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
243		特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
244	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
245	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
246	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
247	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
248		特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
249		特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
250		特発性肺線維症(IPF)患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
251	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
252	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
253	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
254	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	Altos Biologics Inc.から依頼の第3相試験(ALTERA)	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
255	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
256	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
257	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
258	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
259	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
260	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
261	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
262	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
263		生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
264	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項:モニタリング・監査報告(医師主導治験)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
265	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
266	呼吸器内科 助教 山口博之	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
267	リウマチ・膠原病内科 講師 古賀智裕	副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	2022/7/20実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
268	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験	2022/7/12実施の直接閲覧結果報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
269	移植・消化器外科 教授 金高賢悟	表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合 同手術におけるTERGS0001の探索的治験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

実施計画等に関する変更(報告) (2022/8/19、8/26、9/2、9/9、9/16迅速審査済)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 8	日本イーライリリー株式会社	肺癌患者を対象としたLY3009806(一般名:Ramucirumab)の 第Ⅰb/第Ⅲ相試験	その他(担当者一覧)
当日 9	日本イーライリリー株式会社	肺癌患者を対象としたLY3009806(一般名:Ramucirumab)の 第Ⅰb/第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 10	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	実施計画書に関する変更
当日 13		糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
	ノバルティス ファーマ株式 会社	PKC412の第Ⅱ相試験	分担医師に関する変更
	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	分担医師に関する変更
当日 16	IQVIA サービシーズ ジャパ	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	実施計画書に関する変更
	富士フイルム富山化学株式 会社	市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第III相試験	実施計画書に関する変更
	株式会社ミノファーゲン製 薬	ATL患者を対象としたBSC-1第Ⅱ相臨床試験の継続試験	実施計画書に関する変更
当日 19	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更

実施計画等に関する変更(報告) (2022/8/19、8/26、9/2、9/9、9/16迅速審査済)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
	IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	実施計画書に関する変更
	IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	実施計画書に関する変更
	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更
当日 23	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	実施計画書に関する変更
当日 24	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120(フチバチニブ)の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
当日 25	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価する非盲検継続試験	契約に関する変更 (経費に関する変更)
	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価 する非盲検継続試験	実施計画書に関する変更
		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	分担医師に関する変更
	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	実施計画書に関する変更
	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	分担医師に関する変更

実施計画等に関する変更(報告) (2022/8/19、8/26、9/2、9/9、9/16迅速審査済)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
		MAGE A4陽性かつHLA-A*02:01陽性の切除不能進行・再発を有する固形がん患者を対象にMU-MA402Cの安全性及び忍容性を検討することを目的とした多施設共同第Ⅰ相試験	実施計画書に関する変更

報告事項:治験終了報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
270	JCRファーマ株式会社	JR-142の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象と した第Ⅱ相試験	治験終了報告
271	株式会社ヘリオス	脳梗塞患者を対象としたHLCM051の第Ⅱ/Ⅲ相試験	治験終了報告
272	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	KRAS G12C変異陽性の化学療法未治療進行再発の非扁平上皮・ 非小細胞肺癌患者を対象としたsotorasib+カルボプラチン+ ペメトレキセドの第Ⅱ相試験	治験終了報告
当日 5	アステラス製薬株式会社	急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第Ⅲ相試験	治験終了報告
当日 6	JCRファーマ株式会社	SHOX異常症における低身長に対するJR-401の第Ⅲ相試験	治験終了報告
当日 7	アッヴィ合同会社	日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの安全性を評価する第Ⅲ相無作為化多施設共同二重盲検試験A Phase 3 Randomized, Multicenter, Double-Blind Study to Evaluate the Safety of Upadacitinib in Combination with Topical Corticosteroids in Adolescent and Adult Subjects in Japan with Moderate to Severe Atopic Dermatitis	治験終了報告

報告事項:医薬品開発中止等の報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
273	丸石製薬株式会社	 急性呼吸窮迫症候群患者を対象としたMR11A8の第3相試験 	2022/6/13付で開発の中止報告
274	EAファーマ株式会社	潰瘍性大腸炎を対象としたE6007の第Ⅱ相試験	2022/4/20付で開発の中止報告
275	協和キリン株式会社	早期パーキンソン病患者を対象としたKW-6356の前期第Ⅱ相臨 床試験	2022/7/6付で開発の中止報告

報告事項:その他

・外部治験審査委員会の審査結果報告: 2件

·治験実施計画書等修正報告: 1件

・必須文書保存期間に関する報告: 6件

・その他の変更: 8件 ・その他の報告: 1件

・治験協力者に関する変更: 1件 ・モニタリング・監査報告: 31件

・モニターに関する変更: 7件

審議事項について:

・審議事項の説明に先立ち、薬機法およびGCP改正により令和4年9月1日完全施行となった「治験使用薬」の 定義および運用について詳細な説明があった。

対面会合の開催が困難な場合の治験審査委員会での審査の手順について:

・2020年4月の治験審査委員会で承認された「新型コロナウイルス感染症に係る治験に関する審査委員会での審査の取り扱いについて」に関して、今後感染症蔓延に限らず、その他の理由でも対面会合以外の定期開催・緊急開催を行えるよう、 改訂案を基に詳細な説明があった。

慎重審議の結果、本日出された委員からの意見を取りまとめた修正案を作成し、後日メールにて委員へ内容確認を 行うこととなった。

後日、修正案について9月28日(水)メール確認を依頼、委員全員より承認の返信を確認し、10月3日(月)承認された。

臨床研究センターからのお知らせ:

·治験等実施状況報告(2022/8/31 現在)